

2003年6月期

第1四半期業績概況(連結)

2002年10月24日

上場会社名 株式会社 ドン・キホーテ

上場取引所 東大

コード番号 7532

本社所在都道府県

(URL <http://www.donki.com/>)

東京都

問合せ先 責任者役職名 取締役経営戦略本部長

氏名 高橋 光夫 TEL (03) 5667 - 7588(直通)

1. 2003年6月期 第1四半期(2002年7月1日～2002年9月30日)の連結業績

(注)①本四半期業績概況の数値は、未監査であります。

②本四半期業績概況に記載された財務諸表の一部には、正規の決算手続きを経ていないものが含まれております。

③記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(1)連結経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2003年6月期第1四半期	37,961	45.7	2,220	24.6	2,225	9.1
2002年6月期第1四半期	26,051	12.1	1,782	25.0	2,039	22.3
2002年6月期	115,428	21.9	6,916	15.1	7,656	9.5

	当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	円 銭
2003年6月期第1四半期	1,263	—	124.82
2002年6月期第1四半期	—	—	—
2002年6月期	4,027	20.1	401.20

(注)①持分法投資損益 2003年6月期 — 百万円 2002年6月期 — 百万円

②会計処理の方法の変更 無

③売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率であります。

④当第1四半期の1株当たり当期純利益の算出に際しては、当四半期末発行済株式総数(自己株式控除後)で除しております。

(2)連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
2003年6月期第1四半期	76,731	27,782	36.2	2,743.66
2002年6月期第1四半期	51,270	22,697	44.3	—
2002年6月期	72,485	26,562	36.6	2,629.60

(注)第1四半期末発行済株式数(連結) 2003年6月期 10,125,954 株 2002年6月期 10,031,760 株

(3)連結キャッシュ・フローの状況

四半期決算では、連結キャッシュ・フロー計算書の作成を省略しております。

(4)連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 2 社 持分法適用非連結子会社数 — 社 持分法適用関連会社数 — 社

(5)連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規) — 社 (除外) — 社 持分法(新規) — 社 (除外) — 社

2. 2003年6月期の連結業績予想(2002年7月1日～2003年6月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	74,940	4,750	2,511
通期	153,650	9,799	5,247

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 519 円 44 銭

※ 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により、予想数値とは大きく異なる結果となる可能性があります。

経営成績及び財政状態

経営成績

(単位：百万円)

期 別 科 目	2003年6月期 当第1四半期		2002年6月期 前第1四半期		対前年増減		2002年6月期 前期(通期)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
売 上 高	37,961	100.0	26,051	100.0	11,910	45.7	115,428	100.0
営 業 利 益	2,220	5.8	1,782	6.8	437	24.6	6,916	6.0
経 常 利 益	2,225	5.9	2,039	7.8	185	9.1	7,656	6.6
当 期 純 利 益	1,263	3.3	-	-	-	-	4,027	3.5

(注) 当第1四半期から、当期純利益の開示を実施しております。

(1) 事業全般の概況

当第1四半期(2002年7月1日から同年9月30日まで)におけるわが国経済は、外部環境の不透明感や金融システムに対する不信感がますます増加する傾向にある中で、一部の企業業績に底入れ感が見え始めたものの、依然として厳しい状況で推移いたしました。

小売業界におきましては、雇用及び所得の先行き不安から来る消費者心理が改善する基調にならず、前年天候不順の反動と、夏の猛暑による消費底上げ効果が一部で見受けられましたが、総じてお客さまの購買意欲は、低迷したままで推移いたしました。

このような状況のもとで、当グループは、中期経営計画である「2×4計画」の実現に向けて、当決算期においても、「お客さま第一主義」を実践しながら、より多くのお客さまにご満足していただけるように、着実に事業活動の拡大を推し進めてまいりました。

店舗網に関しましては、東京都に3店舗(町田駅前店、BIG FUN 平和島店、中野駅前店)、北海道に1店舗(旭川店)及び大阪府に1店舗(狭山店)をそれぞれ開店しております。この結果、当第1四半期末店舗数は、58店舗(前年同四半期末34店舗)となりました。

財務活動面におきましては、今後の積極的な店舗展開に備えながら、手元流動性の確保及び金融情勢の急激な変化に対応することを目的として、主要取引銀行4行による「銀行保証付私募債(以下社債)」を総額100億円発行いたしました。さらに総資本利益率(ROA)の向上及び総資産回転率の改善を目指して、当社所有不動産である「PAW(パウ)かわさき」の土地及び建物を、特定目的会社(SPC)を利用して流動化し、約33億円を調達いたしました。

これらの結果、当期におきましては、

売 上 高 379億61百万円(前年同期間比 45.7%増)
 営 業 利 益 22億20百万円(前年同期間比 24.6%増)
 経 常 利 益 22億25百万円(前年同期間比 9.1%増)
 当 期 純 利 益 12億63百万円

と引き続き、大幅な増収増益を達成することができました。

(2) 事業別の業績概況

(単位：百万円)

期 別 科 目	2003年6月期 当第1四半期		2002年6月期 前第1四半期		対前年増減		2002年6月期 前期(通期)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
ディスカウント・ストア事業		%		%		%		%
家電製品	7,895	20.8	5,642	21.7	2,252	39.9	25,870	22.4
日用雑貨品	9,403	24.8	6,396	24.6	3,006	47.0	27,710	24.0
食 品	6,741	17.8	4,508	17.3	2,232	49.5	20,528	17.8
時計・ファッション用品	9,125	24.0	5,706	21.9	3,419	59.9	27,078	23.5
スポーツレジャー用品	3,637	9.6	2,843	10.9	794	27.9	10,120	8.8
そ の 他	965	2.5	740	2.8	225	30.5	3,147	2.7
小 計	37,768	99.5	25,837	99.2	11,931	46.2	114,456	99.2
日用雑貨品卸売事業	25	0.1	132	0.5	106	80.4	554	0.5
テナント賃貸事業	166	0.4	81	0.3	85	105.3	418	0.3
合 計	37,961	100.0	26,051	100.0	11,910	45.7	115,428	100.0

(ディスカウント・ストア事業)

当事業の売上高は、前年同期間と比較し119億31百万円増加して、377億68百万円(前年同期比46.2%増)となりました。これは、「日用雑貨品」や「食品」といったコモディティ系商品群が、安定的にお客さま支持を集めたほか、高単価・高粗利の買い回り商品群の販売に注力するという営業施策が奏功し、「時計・ファッション用品」の売上高が、前年同期比59.9%増となったことによります。

(日用雑貨品卸売事業)

当事業の売上高は、前年同期間と比較し1億6百万円減少して、25百万円(同80.4%減)となりました。これは、当グループにおける今後の事業計画全体の見直しにより、当事業を縮小休止したことによります。

(テナント賃貸事業)

当事業の売上高は、前年同期間と比較し85百万円増加して、1億66百万円(同105.3%増)となりました。これは、店舗数の増加に伴いテナント数が大幅に増加したことによります。

(3) 損益計算書科目の状況

売上高

当四半期における売上高は、379億61百万円となり、前年同期間と比較して45.7%増の大幅な増収となっております。これは、商品施策が奏功した既存店の堅調な推移と積極的な店舗出店によるものであります。

既存店の販売高に関しては、前年同期間と比較して0.3%減となりました。これは当該期間の土日祝日の営業日数が、前年より少なかったマイナス影響から、客数は0.1%増加にとどまった半面、デフレ環境が継続する中で、客単価が0.4%減になったことによります。

なお、既存店の販売高推移は、前年上半期が2.1%減、同下半期が0.4%減、当第1四半期が0.3%減とマイナス成長が続いているものの、そのトレンドには上昇傾向が現れており、今後に大きな期待がもてる状況になってまいりました。

売上原価及び売上総利益

当四半期における売上原価は、294億92百万円、売上総利益は84億68百万円となり、売上総利益率は、前年同期間と比較して0.1ポイント減の22.3%となっております。

販売費及び一般管理費

当四半期における販売費及び一般管理費は、前年同期間と比較して54.2%増加し、62億48百万円となっております。

これは、当四半期末時点の全58店舗中、新規開設一年未満店舗が24店舗と40%超を占めていることが大きな要因であります。

主な内訳は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

科目	2003年6月期 当第1四半期		2002年6月期 前第1四半期		対前年増減		2002年6月期 前期(通期)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
給与手当	2,347	6.2	1,524	5.9	823	54.0	7,099	6.2
地代家賃	928	2.4	537	2.1	391	72.9	2,569	2.2
支払手数料	783	2.1	608	2.3	174	28.7	2,467	2.2
減価償却費	461	1.2	246	0.9	214	86.9	1,305	1.1
その他	1,727	4.6	1,135	4.4	591	52.1	5,681	4.9
合計	6,248	16.5	4,053	15.6	2,195	54.2	19,123	16.6

営業外収益及び営業外費用

当四半期における営業外収支戻は4百万円のプラスになりました。その内訳は、営業外収益が前年同期間と比較して13.3%増加し、3億23百万円に、営業外費用は1023.1%増加し、3億19百万円になったことによります。

なお、営業外費用の大幅な増加要因は、「社債」を発行したことによる諸費用2億44百万円を一括計上したことによります。

営業利益及び経常利益

当四半期における営業利益は、積極的な店舗拡大策に伴う販売費及び一般管理費の増加を吸収した上で、前年同期間と比較して24.6%増加し、22億20百万円になっております。

また、経常利益は、当期以降の設備投資に充当するための「社債」発行に伴う諸費用を吸収した上で、前年同期間と比較して9.1%増加し、22億25百万円になっております。

当期純利益

当四半期における純利益は、12億63百万円になっております。

財政状態

(単位：百万円)

科目	2003年6月期 当第1四半期末現在		2002年6月期 前第1四半期末現在		対前期末日増減		2002年6月期 前期末日現在	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
総資産	76,731	100.0	51,270	100.0	4,245	5.9	72,485	100.0
流動資産	31,395	40.9	20,286	39.6	4,252	15.7	27,143	37.4
固定資産	45,335	59.1	30,984	60.4	6	0.0	45,342	62.6
流動負債	21,336	27.8	26,415	51.5	7,003	24.7	28,340	39.1
固定負債	27,612	36.0	2,157	4.2	10,029	57.0	17,583	24.3
負債合計	48,948	63.8	28,573	55.7	3,025	6.6	45,923	63.4
資本合計	27,782	36.2	22,697	44.3	1,219	4.6	26,562	36.6

(1) 資産、負債、資本の状況

総資産

当第1四半期末の総資産は、前期末日に比較して42億45百万円増加し、767億31百万円となりました。その主な内訳は以下のとおりであります。

流動資産

流動資産は、前期末日に比較して42億52百万円増加し、313億95百万円となりました。

これは、「社債」の発行及び「PAWかわさき」の流動化に伴う資金調達を実施したことにより、現金及び預金が38億78百万円増加したことによります。

固定資産

固定資産は、前期末日に比較して6百万円減少し、453億35百万円となりました。

これは、当四半期も積極的な新規出店を実施したことから、有形固定資産を中心に固定資産が33億52百万円増加しましたが、「PAWかわさき」に係る土地及び建物33億53百万円を流動化したことから、有形固定資産が同額減少したことによります。

流動負債

流動負債は、前期末日に比較して70億3百万円減少し、213億36百万円となりました。
 これは、「社債」の発行に伴い、資金の性格を明確にするため、短期借入金を返済したことから、短期借入金が46億76百万円減少したことによります。

固定負債

固定負債は、前期末日に比較して100億29百万円増加し、276億12百万円となりました。
 これは、設備投資に充当するための長期安定資金として、「社債」を100億円発行したことによります。

資本の部

資本の部は、前期末日に比較して12億19百万円増加し、277億82百万円となりました。
 なお、株主資本比率は36.2%であります。

(2) 連結キャッシュ・フローの状況

四半期決算では、連結キャッシュ・フロー計算書の作成を省略しております。

(3) 設備投資の状況

当四半期における流動化実施額を含めた設備投資の状況は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

期 別 科 目	2003年6月期 当第1四半期		2002年6月期 前第1四半期		対前年増減		2002年6月期 前期(通期)	
	金 額	売上比	金 額	売上比	金 額	増減率	金 額	売上比
設備投資総支出	3,941	10.4%	2,104	8.1%	1,837	87.3%	21,107	18.3%
流動化による調達	3,353	8.8%	-	-	3,353	-	3,600	3.1%
差 引	588	1.5%	2,104	8.1%	1,516	72.1%	17,507	15.2%

業績予想

(単位：百万円)

決算期 科 目	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	金 額	増減率	金 額	増減率	金 額	増減率	金 額	増減率
中 間 期	74,940	38.3%	4,215	21.4%	4,750	20.9%	2,511	33.6%
通 期	153,650	33.1%	8,690	25.7%	9,799	28.0%	5,247	30.3%

(注) 業績予想は、2002年8月20日に公表した内容から変更はありません。

【業績予想に関する留意事項】

この資料に掲載されている次期及び将来に関する記述は、当社及び当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。よって、実際の業績は様々な要因により、記述されている業績予想とは大きく異なる可能性もあります。

実際の業績に影響を与え得る重要な要因には、当社及び当社グループの事業を取り巻く経済環境、市場動向等が考えられます。

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨)

期 別 科 目	当 第 1 四 半 期 末 (2 0 0 2 年 9 月 3 0 日 現 在)		前 第 1 四 半 期 末 (2 0 0 2 年 9 月 3 0 日 現 在)		前 連 結 会 計 年 度 の 要 約 連 結 貸 借 対 照 表 (2 0 0 2 年 6 月 3 0 日 現 在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
		%		%		%
(資 産 の 部)						
流 動 資 産						
1. 現 金 及 び 預 金	10,128		-		6,250	
2. 受 取 手 形 及 び 売 掛 金	804		-		991	
3. 棚 卸 資 産	18,331		-		17,988	
4. 前 払 費 用	508		-		478	
5. 繰 延 税 金 資 産	482		-		539	
6. そ の 他	1,143		-		900	
7. 貸 倒 引 当 金	4		-		4	
流 動 資 産 合 計	31,395	40.9	-	-	27,143	37.4
固 定 資 産						
(1) 有 形 固 定 資 産						
1. 建 物 及 び 構 築 物	9,422		-		9,961	
2. 車 輛 運 搬 具	33		-		36	
3. 器 具 備 品	2,608		-		2,468	
4. 土 地	18,736		-		18,851	
5. 建 設 仮 勘 定	1,847		-		1,885	
有 形 固 定 資 産 合 計	32,647	42.5	-	-	33,203	45.8
(2) 無 形 固 定 資 産	1,126	1.5	-	-	1,097	1.5
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産						
1. 投 資 有 価 証 券	1,574		-		1,645	
2. 長 期 貸 付 金	360		-		360	
3. 長 期 前 払 費 用	459		-		420	
4. 繰 延 税 金 資 産	508		-		430	
5. 敷 金 保 証 金	5,448		-		5,267	
6. そ の 他	3,211		-		2,917	
7. 貸 倒 引 当 金	0		-		1	
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	11,561	15.1	-	-	11,041	15.3
固 定 資 産 合 計	45,335	59.1	-	-	45,342	62.6
資 産 合 計	76,731	100.0	-	-	72,485	100.0

(注) 四半期連結貸借対照表の各科目の開示は、当四半期より実施しております。

(単位：百万円未満切捨)

期 別 科 目	当第1四半期末 (2002年9月30日現在)		前第1四半期末 (2002年9月30日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (2002年6月30日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
		%		%		%
(負 債 の 部)						
流動負債						
1. 買 掛 金	14,299		-		14,240	
2. 短期借入金	1,880		-		6,556	
3. 一年内返済予定長期借入金	2,291		-		2,534	
4. 未 払 費 用	789		-		1,843	
5. 未 払 法 人 税 等	997		-		961	
6. そ の 他	1,077		-		2,204	
流動負債合計	21,336	27.8	-	-	28,340	39.1
固定負債						
1. 社 債	10,000		-		-	
2. 転換社債	7,278		-		7,488	
3. 長期借入金	9,858		-		9,671	
4. 役員退職慰労引当金	92		-		89	
5. そ の 他	383		-		333	
固定負債合計	27,612	36.0	-	-	17,583	24.3
負債合計	48,948	63.8	-	-	45,923	63.4
(少 数 株 主 持 分)						
少数株主持分	-	-	-	-	-	-
(資 本 の 部)						
資 本 金	5,920	7.7	-	-	5,815	8.0
資 本 準 備 金	7,235	9.4	-	-	7,130	9.8
連 結 剰 余 金	14,770	19.3	-	-	13,658	18.8
その他有価証券評価差額金	138	0.2	-	-	38	0.0
	27,788	36.2	-	-	26,566	36.6
自 己 株 式	6	0.0	-	-	3	0.0
資本合計	27,782	36.2	-	-	26,562	36.6
負債、少数株主持分及び資本合計	76,731	100.0	-	-	72,485	100.0

(注) 四半期連結貸借対照表の各科目の開示は、当四半期より実施しております。

四半期連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨)

期 別 科 目	当 第 1 四 半 期 (自 2002年 7月 1日 至 2002年 9月30日)		前 第 1 四 半 期 (自 2001年 7月 1日 至 2001年 9月30日)		前 連 結 会 計 年 度 の 要 約 連 結 損 益 計 算 書 (自 2001年 7月 1日 至 2002年 6月30日)	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
売 上 高	37,961	100.0	-	-	115,428	100.0
売 上 原 価	29,492	77.7	-	-	89,388	77.4
売 上 総 利 益	8,468	22.3	-	-	26,040	22.6
販売費及び一般管理費	6,248	16.5	-	-	19,123	16.6
営 業 利 益	2,220	5.8	-	-	6,916	6.0
営 業 外 収 益						
1. 受 取 利 息	9		-	-	42	
2. 受 取 配 当 金	0		-	-	8	
3. 匿名組合投資収益	30		-	-	52	
4. 情報機器使用料	224		-	-	725	
5. そ の 他	59		-	-	407	
営 業 外 費 用	323	0.9	-	-	1,236	1.0
1. 支 払 利 息	58		-	-	197	
2. 社 債 利 息	8		-	-	5	
3. 新 株 発 行 費	3		-	-	1	
4. 社 債 発 行 費	244		-	-	275	
5. 投資有価証券売却損	-		-	-	8	
6. そ の 他	4		-	-	9	
経 常 利 益	319	0.8	-	-	497	0.4
特 別 利 益	2,225	5.9	-	-	7,656	6.6
1. 貸倒引当金戻入益	0		-	-	2	
2. 固定資産売却益	38		-	-	25	
特 別 損 失	39	0.1	-	-	28	0.0
1. 固定資産売却損	3		-	-	0	
2. 固定資産除却損	0		-	-	30	
3. 投資有価証券評価損	-		-	-	503	
税 金 等 調 整 前 四半期(当期)純利益	3	0.0	-	-	534	0.4
法人税、住民税及び事業税	2,260	6.0	-	-	7,150	6.2
法人税等調整額	945	2.5	-	-	3,608	3.1
四半期(当期)純利益	51	0.2	-	-	485	0.4
	1,263	3.3	-	-	4,027	3.5

(注) 四半期連結損益計算書の各科目の開示は、当四半期より実施しております。

四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円未満切捨)

科 目	当 第 1 四 半 期		前 第 1 四 半 期		前 連 結 会 計 年 度 の 要 約 連 結 剰 余 金 計 算 書	
	(自 2002年 7月 1日 至 2002年 9月 30日)		(自 2001年 7月 1日 至 2001年 9月 30日)		(自 2001年 7月 1日 至 2002年 6月 30日)	
	金 額		金 額		金 額	
連結剰余金期首残高		13,658		-		9,693
連結剰余金減少高						
1. 配 当 金	151		-		50	
2. 合併に伴う連結剰余金減少高	-	151	-	-	12	62
四半期(当期)純利益		1,263		-		4,027
連結剰余金 四半期末(期末)残高		14,770		-		13,658

(注) 四半期連結剰余金計算書の各科目の開示は、当四半期より実施しております。

2003年6月期

第1四半期業績概況(個別)

2002年10月24日

上場会社名 株式会社ドン・キホーテ

上場取引所 東京証券取引所市場第一部

コード番号 7532

本社所在地 東京都江戸川区北葛西4-14-1

(URL <http://www.donki.com/>)

問合せ先 責任者役職名 取締役経営戦略本部長

氏名 高橋 光夫

TEL (03) 5667 - 7588(直通)

.経営成績

(単位:百万円)

科目	2003年6月期 当第1四半期		2002年6月期 前第1四半期		対前年増減		2002年6月期 前期(通期)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
売上高	37,892	100.0	-	-	-	-	114,816	100.0
営業利益	2,251	5.9	-	-	-	-	6,924	6.0
経常利益	2,249	5.9	-	-	-	-	7,652	6.7
当期純利益	1,290	3.4	-	-	-	-	4,028	3.5

(注)①四半期業績概況(個別)の開示は、当第1四半期より実施しております。

②本四半期業績概況の数値は、未監査であります。

③本四半期業績概況に記載された財務諸表の一部には、正規の決算手続きを経ていないものが含まれております。

④記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

.財政状態

(単位:百万円)

科目	2003年6月期 当第1四半期末現在		2002年6月期 前第1四半期末現在		対前期末日増減		2002年6月期 前期末日現在	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
総資産	76,426	100.0	-	-	4,383	6.1	72,043	100.0
流動資産	31,052	40.6	-	-	4,393	16.5	26,659	37.0
固定資産	45,373	59.4	-	-	10	0.0	45,384	63.0
流動負債	21,184	27.7	-	-	6,855	24.4	28,039	38.9
固定負債	27,504	36.0	-	-	9,992	57.1	17,511	24.3
負債合計	48,688	63.7	-	-	3,137	6.9	45,551	63.2
資本合計	27,738	36.3	-	-	1,246	4.7	26,492	36.8

.業績予想

(単位:百万円)

決算期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
中間期	74,800	38.8	4,260	22.7	4,780	21.8	2,580	37.8
通期	153,200	33.4	8,720	25.9	9,800	28.1	5,300	31.6

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 524円69銭

(注)業績予想は、2002年8月20日に公表した内容から変更はありません。

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により、予想数値とは大きく異なる結果となる可能性があります。

四半期個別貸借対照表

(単位：百万円未満切捨)

期 別 科 目	当第 1 四半期末 (2002年9月30日現在)		前第 1 四半期末 (2001年9月30日現在)		前期の要約貸借対照表 (2002年6月30日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(資産の部)		%		%		%
流動資産						
1.現金及び預金	9,851		-		5,994	
2.売掛金	783		-		907	
3.棚卸資産	18,277		-		17,835	
4.その他	2,141		-		1,924	
5.貸倒引当金	1		-		2	
流動資産合計	31,052	40.6	-	-	26,659	37.0
固定資産						
(1)有形固定資産						
1.建物	8,400		-		9,012	
2.土地	18,736		-		18,851	
3.その他	5,483		-		5,316	
有形固定資産合計	32,620	42.7	-	-	33,180	46.1
(2)無形固定資産	1,119	1.5	-	-	1,091	1.5
(3)投資その他の資産						
1.敷金保証金	5,444		-		5,263	
2.その他	6,190		-		5,851	
3.貸倒引当金	0		-		1	
投資その他の資産合計	11,633	15.2	-	-	11,113	15.4
固定資産合計	45,373	59.4	-	-	45,384	63.0
資産合計	76,426	100.0	-	-	72,043	100.0

(注) 四半期個別貸借対照表の開示は当四半期より実施しております。

期 別 科 目	当第1四半期末 (2002年9月30日現在)		前第1四半期末 (2001年9月30日現在)		前期の要約貸借対照表 (2002年6月30日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(負債の部)		%		%		%
流動負債						
1.買掛金	14,306		-		14,178	
2.短期借入金	1,800		-		6,426	
3.一年内返済予定長期借入金	2,291		-		2,534	
4.未払法人税等	997		-		1,839	
5.その他	1,788		-		3,061	
流動負債合計	21,184	27.7	-	-	28,039	38.9
固定負債						
1.社債	10,000		-		-	
2.転換社債	7,278		-		7,488	
3.長期借入金	9,858		-		9,671	
4.役員退職慰労引当金	92		-		89	
5.その他	274		-		262	
固定負債合計	27,504	36.0	-	-	17,511	24.3
負債合計	48,688	63.7	-	-	45,551	63.2
(資本の部)						
資本金	5,920	7.8	-	-	5,815	8.1
資本準備金	7,235	9.5	-	-	7,130	9.9
利益準備金	22	0.0	-	-	22	0.0
その他の剰余金						
1.任意積立金	11,900		-		8,400	
2.四半期(当期)未処分利益	2,804		-		5,165	
その他の剰余金合計	14,704	19.2	-	-	13,565	18.8
その他有価証券評価差額金	138	0.2	-	-	38	0.0
自己株式	6	0.0	-	-	3	0.0
資本合計	27,738	36.3	-	-	26,492	36.8
負債・資本合計	76,426	100.0	-	-	72,043	100.0

(注) 四半期個別貸借対照表の開示は当四半期より実施しております。

四半期個別損益計算書

(単位：百万円未満切捨)

期 別 科 目	当第1四半期 〔自2002年7月1日 至2002年9月30日〕		前第1四半期 〔自2001年7月1日 至2001年9月30日〕		前期の要約損益計算書 〔自2001年7月1日 至2002年6月30日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%		%
売 上 高	37,892	100.0	-	-	114,816	100.0
売 上 原 価	29,439	77.7	-	-	89,005	77.5
売 上 総 利 益	8,453	22.3	-	-	25,811	22.5
販売費及び一般管理費	6,202	16.4	-	-	18,886	16.5
営 業 利 益	2,251	5.9	-	-	6,924	6.0
営業外収益	316	0.8	-	-	1,222	1.1
営業外費用	318	0.8	-	-	495	0.4
経 常 利 益	2,249	5.9	-	-	7,652	6.7
特別利益	40	0.1	-	-	27	0.0
特別損失	3	0.0	-	-	534	0.5
税引前四半期(当期)純利益	2,287	6.0	-	-	7,144	6.2
法人税、住民税及び事業税	945	2.5	-	-	3,604	3.1
法人税等調整額	51	0.1	-	-	488	0.4
四半期(当期)純利益	1,290	3.4	-	-	4,028	3.5
前期繰越利益	1,514		-		1,149	
合併による未処理損失受入額	-		-		12	
四半期(当期)未処分利益	2,804		-		5,165	

(注) 四半期個別損益計算書の開示は当四半期より実施しております。